

令和6年度事業報告書

特定非営利活動法人燕メタセコイアの会

1 事業の成果

重症心身障がい児者を主な対象とする多機能型通所支援事業所を運営し、通所利用者（児童発達支援、放課後等デイサービス、生活介護）は1日平均9.54名（前年度9.18名）、年間延べ2320名（前年度2232名）、月平均193名（前年度186名）となった。訪問利用者（居宅訪問型児童発達支援、保育所等訪問支援）は年間延べ224名（前年度134名）、月平均18.7名（前年度11名）の利用であった。前年度と比較して、通所利用者は年間で延べ88名、訪問利用者は延べ90名の増加となった。

令和6年度利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
通所サービス利用者数(人)	190	179	176	226	207	182	225	201	209	183	169	173	2320
営業日数(日)	21	21	20	22	21	19	22	20	20	19	18	20	243
平均利用者数(人/日)	9.04	8.52	8.8	10.27	9.85	9.57	10.22	10.05	10.45	9.63	9.38	8.65	9.54
訪問サービス利用者数(人)	18	12	9	12	9	25	27	25	23	24	23	17	224

通所利用者数は前年度と比較して6月、9月、3月に大幅な減少があった。季節の変わり目で気温差が激しく、体調不良で急な利用のキャンセルが増えたことが主な要因であった。しかし、長期休み中の利用希望者の増加などもあり、年間を通しては昨年度以上の利用者数を維持できた。訪問サービス利用者数は、利用希望者が増えたこともあり利用者数が増加した。

【利用者内訳】

児童発達支援4名、放課後等デイサービス11名、生活介護7名、居宅訪問型児童発達支援2名、保育所等訪問支援8名の登録があった。利用者の居住地は燕市、新潟市、弥彦村、三条市、長岡市、加茂市、見附市となっている。

【事業所運営の課題】

毎日12名程度の利用予定があるものの、実際には受診や体調不良などで連日2～3名、多い時には4～5名の利用キャンセルが出る。令和6年度もこれまでと同様、利用キャンセルがない日は少なく、利用者数が予定より大幅に減少する状況にあった。

令和6年度は職員を増員して支援の充実を図ったが、利用者数に応じた適切な人員配置の難しさと、それに伴う人件費の負担が課題となっている。

令和6年度キャンセル状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
キャンセル人数	43人	50人	52人	30人	44人	35人	32人	32人	34人	41人	39人	51人	合計483人
キャンセルなしの日数	1日	0日	1日	5日	3日	2日	5日	4日	4日	2日	2日	1日	平均2.5日

利用者および職員アンケートより、学校の長期休み期間中など利用者が多いときにはスペースが手狭に感じるとの意見がある。医療ケアなどの支援が安全に実施できるよう、スペースの使い方や日中の過ごし方が課題となっている。

【通所サービスの実施状況】

入浴サービスは、令和6年度より給付費による提供が可能となり、自己負担が軽減されている。入浴希望者へは可能な限りサービスを提供できるよう調整しているが、希望が多いため入浴サービスの新規受け入れが難しくなっている。

その他、看護師による健康管理、相談対応と医療ケアの実施、理学療法士による機能訓練、それぞれの利用者の状態に応じた食形態での食事の提供、季節の行事や工作等の集団活動など、多職種による専門的な支援を継続している。また、事業所内併設クリニックの医師への報告や相談、主治医との連携、相談員や学校、他事業所との積極的な情報共有など、利用者とその家族を地域全体で支援していくことを意識した取り組みを続けている。

【訪問サービスの実施状況】

訪問支援員として理学療法士が支援を継続している。居宅訪問型児童発達支援、保育所等訪問支援ともに利用希望者が増えている。居宅訪問型児童発達支援は、専門的な支援を実施できる事業所が少なく、遠方からの問い合わせも多い。しかし、現状では対応が難しく、遠方の利用者の受け入れは見送らざるを得ない状況にある。

【その他目的を達成するために必要な事業】

令和6年度は「燕市重症心身障がい・医療的ケア児者在宅支援連絡会」の活動を再開し「燕市重症心身障がい・医療的ケア児者在宅支援講演会」を開催した。紅谷浩之医師から「能登半島地震を支援して～日頃の備えと地域ネットワークづくり～」と題して講演いただき、参加者は当事者家族や関係者などスタッフを含め64名となった。アンケートには、大変有意義な勉強になる講演だったとの意見が多く寄せられた。

2 事業実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(単位：千円)

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者数	受益対象者の範囲及び人数	支出額
障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障がい福祉サービス提供事業および地域生活支援事業	生活介護 (通所全体で定員10名)	月～金 8:30～ 17:30 (祝日休み)	ロンドンエーネの杜	16人 【内訳】 管理者1人 看護職員8人 理学療法士3人 保育士1人 介護士2人 医師1人	燕市、弥彦村在住の重症心身障がい者 契約者7人 年間延べ利用者数 767人	53,215
児童福祉法に基づく障がい児通所支援事業	児童発達支援 放課後等デイサービス 居宅訪問型児童発達支援 保育所等訪問支援 (通所全体で定員10名)				燕市、弥彦村、三条市、新潟市、見附市、長岡市に在住の重症心身障がい児 契約者17人 年間延べ利用者数 1550人	

障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律、児童福祉法に基づく相談支援事業	実施なし					
障がい児者の生活支援に関する事業	実施なし					
その他目的を達成するために必要な事業	「燕市重症心身障がい・医療的ケア児者在宅支援連絡会」の開催	令和6年 5月28日 7月23日 3月11日	5/28、7/23 燕市役所 会議室、 3/11 ひまわりの園 相談センター	8名	燕市および近隣市町村の重症心身障がい児者	0
	「燕市重症心身障がい・医療的ケア児者在宅支援講演会」の開催	令和6年 11月2日	燕三条地場産業振興センター	64名	燕市および近隣市町村の重症心身障がい児者、県内の重症心身障がい児者を支援する関係者	236

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者数	支出額
なし					